

就職支援希望アスリート「エントリーシート」

ふりがな	さいとう まき	性別	生年月日・年齢	
氏名	齋藤 真希	女	2001年2月13日	
競技名／種別(種目)	陸上競技(円盤投)		23 歳	
出身地	山形県東田川郡			
現住所	神奈川県秦野市			
所属先	東海大学			
練習場所	東海大学陸上競技場			
【選手プロフィール】				
■学歴・職歴				
年	月	学歴・職歴		
2019	3	山形県立鶴岡工業高等学校 卒業		
2023	3	東京女子体育大学 体育学部体育学科 卒業		
2023	4	東海大学大学院 体育学研究科体育学専攻 入学		
2025	3	東海大学大学院 体育学研究科体育学専攻 修了見込み		



■免許・資格

普通自動車免許、教員免許状(高等学校保健体育教諭一種、中学校保健体育教諭一種)

■国際大会の主な戦績

年	月	大会名	戦績
2023	7	第25回アジア陸上競技選手権大会(2023/バンコク)	第4位
2023	8	FISUワールドユニバーシティゲームス(2021/成都)	第8位
2023	8	第19回世界陸上競技選手権大会(2023/ブタペスト)	出場
2024	6	アジア投擲選手権(2024/木浦)	第3位

■国内大会の主な戦績

年	月	大会名	戦績
2022	6	第106回日本陸上競技選手権大会	第2位
2023	6	第107回日本陸上競技選手権大会	優勝
2023	9	第92回日本学生陸上競技対校選手権大会	優勝
2024	6	第108回日本陸上競技選手権大会	第2位

■自己PR(競技で培った能力や経験を通じて企業に貢献できる内容など)

これまで陸上競技を通じて、忍耐力や適応力を培い日々成長できていると実感しています。中学生の時から始めた陸上競技では、オフの日以外は毎日練習を行い、どんなに辛くても諦めず、常に目標達成のために執念深く取り組んだことで忍耐力を習得できました。大学卒業後、大学院では、日々欠かさず研究と専門である円盤投げに真剣に向き合いつつコーチとのディスカッションを欠かさず練習に取り組んできた結果、世界陸上競技選手権大会(ブタペスト/2023)といった大きな舞台に出場できるまで競技力が向上しました。出場した世界選手権では、円盤投げ参加選手の中でも世界最年少の出場であったため多くのことを吸収しこれからの課題が明確になりました。その課題を帰国後、実践したことによって今年は、3月に58m47の自己記録を更新し日本ランキング1位になることができました。また、私は、陸上競技以外にもさまざまなことに興味を持ち、楽しみながら取り組むことができます。円盤投げを始めてから現在まで国内外問わずたくさんの試合・合宿へ派遣していただき、その場を楽しむという臨機応変に対応できる力を身につけられたと実感しています。今後の目標としては、世界陸上競技選手権大会(東京/2025)、アジア大会(愛知/2026)、世界陸上競技選手権大会(北京/2027)、オリンピック(ロサンゼルス/2028)へ出場し最高のパフォーマンスを発揮したいと思っています。日頃から感謝の気持ちを忘れずに競技と仕事に取り組み、陸上競技を通して培った力を発揮し企業に貢献して行きたいと思っております。

就職希望条件	
①職種・仕事内容	人と関わり会話をする仕事に興味がありますが、どのような職種でも全力で取り組みます。
②勤務地	関東
③勤務日数・時間帯	2日～3日フルタイム勤務(合宿や大会の日程は配慮いただけると幸いです。)